



No.441
平成18年(2006年)
1月号

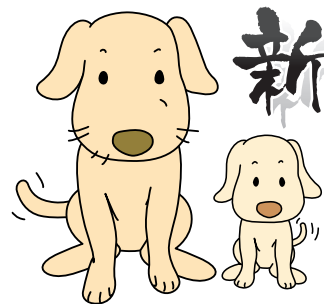
金武

広報

人口のうごき	
総人口	10,859人(17)
男	5,342人(1)
女	5,517人(16)
世帯数	4,429戸
(各区分人口)平成17年11月末日現在	
金武	4,720人(-14) 転入 39人
並里	2,649人(7) 転出 22人
中川	937人(9) 出生 8人
伊芸	926人(4) 死亡 8人
屋嘉	1,644人(11) 結婚 12件
	離婚 1件
()内は増減を表す	



▲福花原から朝日をのぞむ(左はエーグの岩)



新年あけまして
おめでとうございます。

三線・胡弓・舞踊などを披露

～第9回金武町文化協会古典芸能部会発表会～



▲松堂洋子琉舞研究所のみなさんによる舞踊「たぬむぞう」

一年間の活動の成果と福祉チャリティーを目的に第九回金武町文化協会古典芸能部発表会(主催:金武町文化協会古典芸能部会)が十二月二十日、町立中央公民館大ホールで行われました。

「かぎやで風」「恩納節」「金武節」の演奏で華やかに幕が上がり、舞踊「たぬむぞう」「日傘踊り」や器楽合奏「祝い節」「鶴亀節」などが披露されました。また、後半では、古典音楽斉唱「松竹梅」や舞踊「四つ竹」「しし舞

い」などが披露され、詰めかけた観客から大きな拍手をうけていました。

渡慶次賀佑古典芸能部会々長は、「琉球古典芸能の奥深き文化を皆様の前で披露できて光栄です。」とあいさつを述べました。なお、この発表会の売上金は金武町社会福祉協会へ寄付されます。

金武ジュニアスターズが優勝!

～第38回沖縄県少年野球北部南ブロック大会～



第38回沖縄県軟式少年野球北部南ブロック大会の決勝戦が11月27日、恩納村の山田小中学校グラウンドで行われ、金武ジュニアスターズ(伊芸朝明監督・城間裕仁主将)が優勝しました。

ジュニアスターズは、準決勝で松田クラブ(宜野座村)を3対1、決勝戦では山田ジュニアクラブ(恩納村)を7対0で下し、栄冠に輝きました。なお、渡慶次勇斗くんが殊勲賞、宮里光くんが打撃賞をそれぞれ受賞しました。

沖縄の聖地を訪ねる

～5館合同「島めぐり」～

10月29日・11月5日・23日の3日間、五館合同島めぐり(主催:金武町公民館連絡協議会)が行われました。

講師に知念村教育委員会文化財係の大城秀子氏を招いて、知念村の斉揚御嶽と久高島を訪れました。参加したみなさんは、大城氏の話を熱心に聞きながら、沖縄の歴史ある島や聖地をまわりました。また、3日間で計180人余りが参加し、歴史に対する関心の深さがうかがえました。



編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年も「広報金武」への変わりぬく愛顧を宜しくお願いします。

さて、新年になると十二支(干支)の話が必ず出ます。その順番は民話のなかで次のような由来があるそうです。

大昔の年の暮れのこと、神様が動物たちに「元旦の朝、新年の挨拶に来い。一番早く来た者から十二番目まで、順番にそれぞれ一年の間動物の大将にしてやろう。」とお触れを出しました。すると、ねずみ、牛、虎、兎、龍…の順番に到着していききました。ちなみに猫は、神様のもとへ行くのを忘れてしまいましたが、遅れの日をわざと教えて、元旦には間に合えなかったそうです。だから猫は十二支の間で一番目に入らなかったという事です。今年の干支である戌は、十一番目の到着になったそうです。

その他の干支にもそれぞれ理由があるそうです。干支について調べることはこれまでなかったのですが、調べていくと意外と面白いエピソードが隠れていることに気がきました。皆さんも機会があれば、自分の干支について調べてみると面白いかもしれません。

二〇〇六年 年頭のあいさつ



金武町長 儀 武 剛

新年あけまして おめでとうございます

町民の皆様、新年あけましておめでとうございませう。輝かしい希望に満ちた新春をお迎えのことと、心から喜び申し上げます。

さて、昨年は国内外を問わず自然災害に見舞われた年であり、改めて自然の驚異について考えさせられた年でした。我が金武町での主な出来事を振り返ってみますと、まず基地問題が挙げられます。陸軍複合射撃訓練場問題については、伊芸区民を中心とした金武町民の度重なる抗議活動にも関わらず、七月には米陸軍特殊部隊が同訓練施設での実弾演習を強行し、町民の怒りは頂点へ達しました。その後七月十九日には、同訓練施設の即時閉鎖及び撤去を求めて沖繩県議会、金武町、

金武町議会、伊芸区の主催による県民集会を開催し、県内各地から約二万人が集結し日米両政府への怒りをぶつけました。県民集会、伊芸区民を中心とした早朝抗議活動等の数々の抗議要請活動の結果、日米両政府は同訓練施設をレンジ16に隣接する既存のレンジへ移設することを日米合同委員会において正式決定致しました。私達金武町民の怒りが大きな山を動かしたわけですね。町としては、レンジ4における同施設の暫定使用は引き続き断固反対であり、日米合同委員会において合意された移設が早期に実現出来るよう、今後も日米両政府に対して要請して行きたいと思っております。

このように米軍基地問題に振り回され、悩みを抱えている状況の中、町の若者達が爽やかな風で嬉しい出来事を運んでくれる年でした。

文化面においては、小学生から高校生で構成される「當山久三ロマン演劇団」の第二期生が十二月に中央公民館大ホールにおいて力強い演劇を披露し、観客へ感動を与えました。

研修の成果を披露

～平成17年度海外移住者子弟等研修生閉講式・激励会～



▲研修生3人によるかぎやで風

平成十七年度海外移住者子弟等研修生受入事業閉講式・激励会が十一月十五日、町立中央公民館大ホールで行われました。今年度研修を終えたのは、仲田 ヒロミ、メリッサさん(ブラジル連邦共和国)、宜野座 マユミ、クリスチーナさん(ブラジル連邦共和国)、大城 小橋川 ジミー、良成さんの三名の研修生です。

研修生の親族や関係者などが出席して行われた閉講式では、来沖してからの研修報告や三名の研修生に修了証書が授与されました。

主催者あいさつに立った儀武

金武町青年団協議会では、初めての取り組みとして金武町まつりのステージ設営や出演団体への交渉等を行い、ディアマントスのライブでは町内外から訪れた来場者を楽しませてくれました。更に十月には「グリーンふるさと大発見」を開催され、子ども達と共に福花原の清掃活動や徳首川のマンダローブ植樹等を行いました。

参加した子ども達は、自然に親しむ素晴らしさや、自らの目で見、動き、協力して一つの事をやり遂げた時の達成感を学んだことと思います。このような金武町青年団協議会の取り組みは、大変頼もしく嬉しい限りであります。

スポーツ面においては、陸上競技での成績が素晴らしく、その中でも全沖繩ジュニア陸上競技選手権大会に出場した金武中学校の池原蕉選手が、ジャバリックスローで沖繩県中学校和樹選手が二〇メートルハードルで優勝を果たし、沖繩一に輝きました。更に、池原蕉選手は第三十六回全国ジュニアオリピック陸上競技大会において同種目で二位入賞という見事な成績を収めました。

野球では、金武中学校野球部が第八回がふいん杯争奪国頭地区中学校野球大会優勝、

そして第三十回国頭地区中体連での優勝と二冠を達成しました。一般の部では仲間功選手が、おかやま国体軟式野球一般A競技代表選手として出場を果たしました。本町からの本国体出場選手は海邦国体以来のビックニュースであります。

また、バレーボールでは、金武中学校バレーボール部の名嘉真麗乃選手が沖繩選抜入りし、JOCカップ全国都道府県対抗中学バレーボール大会に出場されました。

テニスでは、金武中学校ソフトテニス部が県内の各大会で上位入賞し、沖繩代表として九州選抜大会をはじめとした数々の県外大会へ出場しております。

このような若者達の活躍は町民へ大きな感動と活力を与えます。私は、若者が活発な町は将来に明るい展望が開かれると考えております。その為には、家庭、学校、PTA、そして町全体で教育のあり方を考え、健全育成に取り組んでいくべきだと考えます。

町政の動きとしては、昨年四月より「情報公開条例」及び「個人情報保護条例」を施行いたしました。施行後は、町内外からの町の施策等への問い合わせが多く、町民の町政に対する感心の高さが伺えます。今後も町民の皆様と

情報を共有しながら、協働の町づくりを展開していきたいと思っております。

さて、今年四月からは第四次金武町総合計画がスタート致します。策定にあたっては、町民の皆様の意見が反映されるよう地域懇談会等を実施して参りました。それを基に今年三月には「町民が自ら策定した総合計画」という実感がもてるような計画書を完成させ、四月から本計画を指針として計画行政を推進していきたいと考えております。

元旦にあたり、職員一同日々邁進していくことを固く決意しておりますので、町民の皆様のご指導・鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

「笑う門には福来たる」ということわざがあります。人は笑うことで気持ちが晴れやかに自然と福が巡ってくる言葉であり、この一年間、笑顔を絶やさない日々を過ごされたくさんの福を呼び込んで頂きたいと思っております。

終わりに、町民の皆様がご健康で幸多き年となりますことを心よりお祈り申し上げます。年頭のごあいさついたします。

二〇〇六年 元旦

多くの体験コーナー等で賑わう

ぬちぐすいフェスタ2005

ぬちぐすいフェスタ2005が十一月十三日、町立中央公民館を主会場に行われました。これは、「金武町健康福祉まつり」、「金武町立中央公民館まつり」、「金武町スポレク祭」の三つのまつりが共催して開催されたものです。

会場は、体験活動やスポーツ・健康運動体験、事業紹介、作品展示など様々なコーナー

が中央公民館内や町立体育館などに設けられました。駐車場に設けられた特設ステージでは、中央公民館各サークルの発表や久三ロマンダンス、「おやじバンド」などによるライブパフォーマンスが行われました。

会場には、子どもからお年寄りまで多くの人が訪れ、賑わいをみせていました。

▲高齢者疑似体験

▲三分クッキングコーナー

▲陶芸体験コーナー

▲血圧測定コーナー

▲おやじバンドライブ



▲金武町役場地下機械室の空調機器ダクト曲部



▲中川小体育館

本町では、町所有施設のアスベストの使用状況の実態を把握し適切な措置を講じるために、目視調査、分析・粉塵調査を実施しています。目視調査は、平成八年以前に竣工した建築物等(改修工事も含む)二、三六棟を対象に実施、その結果、基準値1%以上のアスベスト使用の疑いがある施設が八六棟となつています。現在この八六棟の施設についてはサンプル(標本)採集しての分析調査や粉塵濃度調査を実施しています。また、町役場庁舎の空調機

室と中川小学校体育館で基準値以上のアスベストの使用が確認されました。町役場庁舎でアスベストが使用されている場所は、地下一階と三階の空調機械室の一部で、既にアスベストの撤去工事を完了しております。中川小学校の体育館で吹付けアスベストが使用されている箇所は、天井を空調機室です。現在アスベストの撤去工事を行っています。町では、今後も調査を続け、当該施設においては必要に応じて措置を講じていきます。

アスベスト対策の取組みについて

アスベスト調査必要施設状況 (平成17年12月現在)

数	名称	現在の状況	備考	数	名称	現在の状況	備考	数	名称	現在の状況	備考
1	中川小学校教室	調査中		30	金武町立中央公民館	調査中		59	金武養豚団地	調査中	
2	中川小学校教室	〃		31	金武町立体育館	〃		60	金武養豚団地	〃	
3	中川小学校2階	〃		32	金武町立屋敷地区学習等供用施設	〃		61	金武養豚団地	〃	
4	中川小学校体育館	撤去工事中	天井に吹付け	33	金武町立屋敷地区公民館	〃		62	金武養豚団地	〃	
5	金武小学校図書館	調査中		34	金武町立中川地区公民館	〃		63	金武養豚団地	〃	
6	金武小学校教室	〃		35	中川地区公民館	〃		64	金武養豚団地	〃	
7	金武小学校教室	〃		36	金武町立金武地区公民館	〃		65	金武養豚団地	〃	
8	金武小学校講堂及び体育館	〃		37	金武町火葬場	〃		66	金武養豚団地	〃	
9	金武幼稚園	〃		38	町営屋敷団地	〃		67	金武養豚団地	〃	
10	金武幼稚園	〃		39	町営屋敷団地	〃	A棟	68	金武養豚団地	〃	
11	嘉芸小学校教室	〃		40	町営屋敷団地	〃	B棟	69	金武養豚団地	〃	
12	嘉芸小学校教室	〃		41	町営屋敷団地	〃	C棟	70	金武養豚団地	〃	
13	嘉芸小学校体育館	〃		42	町営屋敷団地	〃	D棟	71	金武養豚団地	〃	
14	嘉芸小学校学校食堂	〃		43	町営屋敷団地	〃	E棟	72	金武養豚団地	〃	
15	嘉芸幼稚園	〃		44	公営住宅中川第1団地	〃	F棟	73	金武養豚団地	〃	
16	嘉芸幼稚園	〃		45	公営住宅中川第1団地	〃		74	金武養豚団地	〃	
17	金武中学校教室	〃		46	公営住宅中川第1団地	〃		75	漁村総合センター	〃	
18	金武中学校教室	〃		47	公営住宅中川第1団地	〃		76	金武町役場	〃	生活環境課・農業委員会
19	金武中学校教室	〃		48	公営住宅中川第1団地	〃		77	金武町役場庁舎	撤去工事中	地下・3階空調機室の曲部ダクトに吹きつけ
20	金武中学校体育館	〃		49	公営住宅中川第1団地	〃		78	金武町役場水道課	調査中	
21	金武地区学習等供用施設	〃	事務室等	50	町営住宅第2中川団地	〃		79	金武町役場	〃	保健福祉課
22	金武地区学習等供用施設	〃	会議室等	51	町営住宅第2中川団地	〃		80	金武町役場	〃	有線放送センター
23	金武町教育文化センター	〃	事務室等	52	町営住宅第2中川団地	〃		81	當山記念会館	〃	
24	金武町教育文化センター	〃	事務室等	53	町営住宅第2中川団地	〃		82	並里保育所	〃	
25	金武町教育文化センター	〃	事務室等	54	町営住宅第2中川団地	〃		83	嘉芸保育所	〃	
26	並里地区公民館	〃		55	町営住宅第2中川団地	〃		84	金武保育所	〃	
27	並里地区学習等供用施設	〃		56	町営住宅第2中川団地	〃		85	浜田保育所	〃	
28	伊芸地区学習等施設	〃		57	町営住宅第2中川団地	〃		86	金武町立診療所	〃	
29	伊芸地区公民館	〃		58	町営住宅第2中川団地	〃					



▲金武町役場地下機械室の撤去作業の様子

アスベスト(石綿)問題について

国内では、アスベスト(石綿)による健康被害が大きな社会問題になっています。県内においても、各市町村でアスベスト対策が進んでいます。本町では、町所有施設のアスベスト対策として、平成八年度以前に竣工した建築物等の目視調査を実施しました。現在その結果に基づき、基準値以上のアスベスト使用の疑いのある施設については標本(サンプル)を採集しての分析調査や粉塵濃度調査を実施しています。また、基準値以上のアスベストの使用が確認された施設については、アスベストの撤去工事を行っています。ここでは、アスベストの特性等と平成十七年十二月現在の状況を報告します。

■アスベスト(石綿)とは

アスベスト(石綿)とは、自然界に存在する岩石(鉱物)の一種でその岩石が自然現象や超高压力や熱水等により線状に変化生成されたものである。石綿の種類として白石綿(蛇紋岩系)、茶石系(角閃石系)、青石綿(角閃系)がある。

■特性

石綿繊維一本の細さは、毛髪の約五〇〇〇分の程度で非常に細く、耐熱性、耐久性、耐薬品性、絶縁性など諸特性にすぐれ、経済的に安価である為、建設資材、電気製品、自動車、家庭用品など様々な用途に利用されている。一方で、空気中に飛散した石綿繊維を肺に吸収すると約二〇年から四〇年位の潜伏期間を経て肺ガンや中皮種の病気を引き起こす確立が高いため、その取扱いには十分気をつける必要がある。

アスベスト使用規制等の概要・経緯

- 昭和46年**
特定化学物質等障害予防規則の制定
- 昭和47年**
ILO、WHOの専門家会議で石綿がガンの原性物質であると認められる
- 昭和50年**
吹き付けアスベストの使用禁止
- 昭和55年~58年**
アスベスト健康影響調査
- 昭和62年**
石綿含有天井材の使用禁止
- 平成7年**
労働安全衛生法施工令の改正:茶石綿、青石綿等の製造・輸入の禁止(石綿含有物の範囲を含有量が重量比5%を超えるものから1%を超えるものに拡大)
- 平成16年10月**
労働安全衛生法施工令の改正:白石綿の製造・輸入の禁止
- 平成17年7月**
石綿障害予防規則の施行により国民の健康障害防止の充実に推進

■一般家庭におけるアスベストの使用状況

一般家庭においては、壁、天井、駐車場などを吹付ける「吹付けアスベスト(飛散性)」と、アスベストをセメントなどに混ぜて固めたボード、タイルを屋根材、壁材、床材として使用する「アスベスト成形材(非飛散性)」の二つに大別される。しかし、破壊や加工などをしない限り、それらからアスベストが大量に飛散する可能性は低いと考えられている。

アスベストに関する県の相談窓口
☎098-866-2236 (県環境保全課)

アスベストに関する町の相談窓口
☎098-968-2460 (生活環境課)



写真でみる 金武町の2005年



9月

第二十七回町民体育大会
総合優勝した一区チーム。



7月

都市型戦闘訓練強行実施をうけ、
緊急抗議県民集会が開催され、県内から二万人が集まる。



金武町民俗芸能祭が
開催される。

10月

第二十六回金武町まつりが開催され、
ダイヤモンドスライプなどで盛りあがる。



8月



11月

KIN新開地カーニバルが開催される。
アクティブパークでは初のイベント開催。



9月

都市型訓練施設に反対する
早期抗議が終了。四八六日間続いた。

kin town 2005 photographs



4月

町内小・中学校で入学式が行われる
(写真・中川小入学式)



1月

金武町成人式。
一五八人が大人の仲間入り。



5月

都市型戦闘訓練施設建設に抗議する
三六五日集会が行われ、四〇〇人以上が抗議した。



2月

いしじや自由市場が十周年を迎える。



5月

沖縄の名木に
「観音寺のフクギ」が認定される。



4月

並里団地が完成し、入居が開始される。

世界金武町人大会

町内から並里区芸能保存会が参加



▲ロサンゼルスでの記念撮影

▲参加者全員でのカーチャーシー

世界金武町人ラスベガス大会がこのほど、アメリカネバダ州ラスベガスで行われました。これは、北米の町人会との文化交流などが目的で、アメリカ本土、カナダ、ハワイ、町内からは並里区伝統芸能保存会など約三〇〇人が参加しました。式典では安次富まさのぶ北米金武クラブ会長、ドワイト池原ハワイ町人会長がそれぞれ歓迎のメッセージを述べた後に、與那城直也並里区長が乾杯のあいさつを行いました。式典の後に行われた文化交流会では、「かぎやで風」で幕があがり、「なぎなた」や「棒スケー」などが披露されました。また、「フラダンス」や「剣舞」など現地の文化も披露され、会場では普段出来ない国境を越えた文化交流を楽しみました。並里区芸能保存会一行は、カリフォルニア州ロサンゼルスにも滞在し、現地の町人会とも文化交流を深めました。

金武町商工会事業紹介

中小商業ビジネスモデル連携支援事業

金武町商工会(会長・安富勝)では、平成十七年度中小商業ビジネスモデル連携支援事業を実施しています。これは、商店街の組織を強化し、通りの個性創出・発展を図り、地域住民に役立つ商店街づくりを推進することを目的としています。事業予算は、全国商工会連合から二分の一、その他町補助金、自己財源となっています。事業内容は、「こだわりの逸品運動」、「誘客イベント」、「花いっぱい運動」、「商品券の発行」、「空き店舗対策事業」などを実施します。(一部実施済み、または実施中)事業実施にあたっては、中小商業ビジネスモデル連携支援事業委員会を設置して、実施方法等を検討して、実行することになっています。委員は、商工会役員、商工会会員、町青年団協議会会長、町婦人連合会会長、町産業振興課職員で構成されています。以下、同事業の内容をご紹介します。

こだわりの逸品運動
 こだわりの逸品を国道沿い商店街事業主の皆様から公募・選定して、商品PRのためのチラシ作成を行い、店舗のPRを行う。(十二月二十三日実施済み)

誘客イベント
 十二月歳末に、抽選会とあわせて国道沿い商店街に面する銀行駐車場において、誘客イベントを実施する。商店街への集客のため、ライブ、町内園児等の演舞を中心とするパフォーマンスを行う。(十二月二十三日に実施済み)

花いっぱい運動
 商店街事業主等によるクリンアップ事業とともに、草花で商店街を飾り、明るくきれいな商店街づくりを図る。(十二月三日に実施済み)

商品券の発行
 地域内限定利用のオリジナル商品券を発行・販売し、地域内での購買を促し、購買力の町外流出の抑止を図る。(十一月〜平成十八年三月まで実施中)

商品券加盟店 (12月2日現在)

事業所名	事業所名
1 まるかつストアー	18 くつの店ぎのぞ
2 仲田自動車	19 大城薬局
3 喫茶104号	20 めーかちわったーまちショップ
4 与那城ストアー	21 金武時計店
5 並里給油所	22 ライフページアラカキ
6 仲田商店	23 金武給油所
7 せせらぎ	24 スナック パル
8 金武文化堂	25 居酒屋 はな
9 国際旅行社	26 金武鮮魚店
10 金武スポーツ	27 レストランKIN
11 ナリス化粧品店	28 AUショップ
12 名嘉真衣料品店	29 ゲートワン
13 手芸の店ミッチー	30 大城文具店
14 金武マート	31 宜野座土地家屋調査士事務所
15 うえしろ酒店	32 金武スタジオ
16 フラワーショップ花花	33 金武町特産品物産センター
17 瑞慶山商店	



▲商品券の表面



▲商品券の裏面

ジャズファンが活躍の場



▲会場は多くのジャズファンが集まった

やまくもミュージックフェスティバル2005(主催:金武町芸術文化推進実行委員会)が十一月二十六日、福花原で行われました。これは、地域の若者や音楽家などが連携協力して、音楽をおとして県内外への町の文化発信を行い、誘客を図って地域活性化を推進する目的で行われたものです。福花原の田園風景が広がる億首川付近(通称:やまくも)に設置された特設会場では、オープニングで世界大会に出場し活躍した西原高校マーチ

ングバンド部による迫力ある演奏でスタートしました。続いて、ニューヨークで単独ライブを開くなど世界的に活躍するサックス奏者、矢野沙織さんのライブ、そして有名アーティストのプロデュースやレコーディングにも参加しているサックス奏者、本田雅人さんのライブが行われました。ライブの最後は、矢野さんと本田さんがセッションし、会場では歓声や指笛が響いていました。



▲西原高校マーチングバンド部による演奏

金武区長選挙 渡慶次賀佐氏が初当選



渡慶次賀佐氏

金武区では、任期満了に伴う金武区長選挙が十月三十日に行われました。その結果、渡慶次賀佐氏が当選しました。任期は、平成十七年十二月一日から平成二十年十二月までです。

空き店舗対策事業

商業者と地域住民の協働により、商店街に「金武町商店街のオリジナル商品券」を取り扱う店舗設置とコミュニケーションビジネスの形態により開設するための調査研究活動を行う。現在、「めーかちわったーまちショップ」を開設。運営については、当山恵美子女性部長が選任されています。当山さんは、「町民の皆さんが気軽に集まれる場所にした。また、空き店舗に新規事業導入が数多くできるように実績を残したい」と話してくれました。(十一月〜平成十八年三月まで実施中)



前述の事業に関するお問い合わせは町商工会九六八・二四九一迄。

保健師だよ

No.8

インフルエンザと風邪の違い

	インフルエンザ	風邪
流行の時期	11月～3月	ない。通年
病気の経過	急激に進む	ゆるやかに進む
症状の特徴	高熱、頭痛、筋肉痛など全身症状	くしゃみ、鼻水、のどの痛み、発熱
発熱	38度以上	37～38度
特に注意したい人	子ども、高齢者	すべての人
合併症	肺炎、気管支炎、脳症などを起こすことが多い	まれ
感染力	非常に強い	低い

寒くなると周囲に咳やくしゃみをしている人はいませんか？また熱が出て寝込んでいたり、かぜがなかなか治らないなど、風邪かな？と思っている方も、もしかしたら、風邪と異なる時期に流行するインフルエンザが原因かもしれません。インフルエンザは、重症化しやすく、大流行する可能性も。特に高齢者と子供では肺炎や脳症などの合併症になり死亡する方が毎年でます。



効果的な予防法も、まずは、風邪やインフルエンザにならないことが一番ですが、二つの病気の違いを十分に理解し、かかったときには早めに対処し重症化しないように気をつけましょう。特にインフルエンザに関しては、症状が出て2日以内の服薬が効果的なので、早めに受診し治療を受けましょう。

油断しないぞ！かぜ・インフルエンザ

並里区各班対抗 グランドゴルフ大会

区民の親睦と健康増進を目的に第4回並里区各班対抗グランドゴルフ大会(主催:並里区事務所)が11月27日、並里区民広場で行われました。大会は、3区12班、4区12班の計24チームの年齢別・自由選抜で争われました。競技の結果、4区12班チームが583ストロークで優勝しました。競技には、各班から多くの区民が参加し、大会を盛り上げました。



約5000匹のタマンを放流

～町漁協放流事業～



11月11日、タマン放流事業が金武・浜田保育所の園児を招いて行われました。金武漁港近くの海岸に集まった園児たちは、10センチ程に成長した約5000匹のタマンを漁協組合長の合図で一斉に放流しました。園児のみなさんは、職場体験に訪れた金武中学校の生徒の手を借りながら、放流を楽しみました。この事業は、金武漁業協同組合の協力を得て行われた事業です。

平成18年度 金武町職員採用候補者選定試験の案内

- 1 職種及び人数：◎一般行政職(司書)／若干名 ◎保育士職／若干名 ◎保健師職／若干名
2 受験資格：

職種	試験区分	受験資格	備考
一般行政職(司書)	上級	学校教育法に基づく4年制大学を卒業した者又は平成18年3月31日までに卒業見込みの者で図書館司書の資格を有する者又は平成18年3月31日までに取得見込みの者	昭和48年4月2日以後出生した者 金武町に現住所又は本籍地を有する者又は父母の一方が現住所を有する者
	中級	学校教育法に基づく短期大学を卒業した者又は平成18年3月31日までに卒業見込みの者で図書館司書の資格を有する者又は平成18年3月31日までに取得見込みの者	
	初級	学校教育法に基づく高等学校を卒業した者で図書館司書の資格を有する者又は平成18年3月31日までに取得見込みの者	
保育士職		保育士資格と幼稚園教諭普通免許状の両方を有する者又は平成18年3月31日までに両方を取得見込みの者(保育所と幼稚園勤務の人事交流を予定、交流時期については今後、協議による)	
保健師職		保健師免許取得者又は平成18年3月31日までに保健師免許取得見込みの者	

※ 図書館司書は一般行政職として採用します。採用後、専門分野以外に配属する場合があります。

- 3 試験方法：1) 第1次試験 平成18年2月 5日(日)／教養試験、論文試験(一般行政職)
2) 第2次試験 平成18年2月26日(日)／口述試験
試験方法：1) 第1次試験 平成18年2月 5日(日)／専門試験、論文試験(保育士職)
2) 第2次試験 平成18年2月26日(日)／口述試験
試験方法：1) 第1次試験 平成18年2月 5日(日)／専門試験、論文試験(保健師職)
2) 第2次試験 平成18年2月26日(日)／口述試験
4 受験申込書の配布：平成18年1月 5日(木)から役場総務課で配布
5 受験申込の受付期間：平成18年1月10日(火)から平成17年1月20日(金)まで役場総務課で申込受付
6 その他：1) 採用は平成18年4月以降予定
2) 採用候補者名簿登載期間：平成18年4月1日から平成19年3月31日まで
3) 給料は金武町職員の給与に関する条例(昭和60年条例第13号)を適用する

金武町役場 総務課 人事・電算係／電話 NTT 968-2111／有線 7-2440

毎年1月10日は「110番の日」

～110番をかけるときは、まず、おちついて～
警察では毎年1月10日を「110番の日」と定め、県民の皆様には、
○110番通報制度の仕組み
○110番の正しい利用方法
等についてお知らせしています。
110番に緊急性のない照会やいたずら電話をかけると事件で本当に困っている人が迷惑を受けます。110番は、地域の安全を支える電話です。正しい使い方にご協力をお願いします。

急ぐほど正しくはっきり110番
～警察相談 かけて安心 #9110～

泊高校通信制課程生徒募集

泊高校通信制課程では、平成18年度の生徒募集を行います。様々な事業で、高校進学を断念なさっている方々にも高校卒業の資格を得るチャンスがあります。本校は、毎週日曜日または月曜日にスクーリング(授業)を受け、報告課題(レポート)を提出して定期考査を受け、単位を取得して普通高校の卒業を目指す通信制課程です。現在10代から70代までの生徒のみなさんが勉強しています。平成18年度の募集要項を配布していますので、ご希望の方は本校までお問い合わせください。

入学願書受付期間：転入・編入 平成18年1月25日(水)～26日(木)の2日間
一般・特別 平成18年2月15日(水)～17日(金)の3日間
お問い合わせ先：〒900-8610 沖縄県那覇市泊3丁目19番地の2

パソコン講習会

～パソコン入門コース～
Windowsの基礎(Word)や機能、インターネットの活用など初心者に向けたパソコン講座を開講します。
開講日：平成18年1月23日(月)～26日(木)
時間：18:30～20:30
場所：北部生涯学習推進センター(名護市内) 住所 名護市為又1220-146
対象：学生、求職者、60歳くらいまでの方
定員：25名
受講料：無料※テキスト代として1日1,000円頂きます。受講は1日のみでも可能です。
お問い合わせ・お申し込み 有限会社 メイテック ☎0980(54)2005

まもなく地上デジタル放送が始まります

地上デジタル放送は、高画質・高音質のデジタルハイビジョンやデータ放送など、魅力にあふれ、くらしに役立つ放送として期待されています。総務省が進めている放送のデジタル化施策により、沖縄県では平成18年にデジタル放送を開始するため、豊見城にあるテレビ送信所では、次のようなスケジュールで準備を進めております。
平成18年1月 NHK、RBC、OTV、QABがデジタル用のチャンネルで試験電波を発信。
平成18年4月 NHKがデジタル放送開始。
平成18年12月 RBC、OTV、QABがデジタル放送開始。
試験電波の期間は電波の強さを増減して各種の試験を行います。これに伴い、一部の地域で受信設備の構成により、現在受信しておられるテレビの画面に、まれにザラザラになる症状が現れる場合があります。お気付きの際は、下記の受信対策センターにお問い合わせください。

社団法人 電波産業会 福岡・沖縄地域受信対策センター
フリーダイヤル 0120-020-161
フリーFAX 0120-200-914
携帯・公衆電話 092-725-2270(有料)
＜受付時間＞平日 9時～21時 土日祝 9時～18時
総務省 地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター

年金受給者の方々へ

税務署では、年金受給者の方々のために、「確定申告書の書き方」に関する説明会を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

記

- 会場：宜野座区公民館
- 日時：2月2日(木) 9:00～12:00・13:00～16:00
- 必要書類
 - 平成17年分公的年金等の源泉徴収票(原本)
・互助年金や生命保険金等の年金は支払明細が必要です。
 - 平成17年に納付した「国民健康保険料」、「国民年金保険料の証明書」等の書類(該当者のみ)
 - 平成17年分の「生命保険料控除証明書」、「損害保険料控除証明書」(該当者のみ)

お問い合わせ ☎0980(52)2700 名護税務署